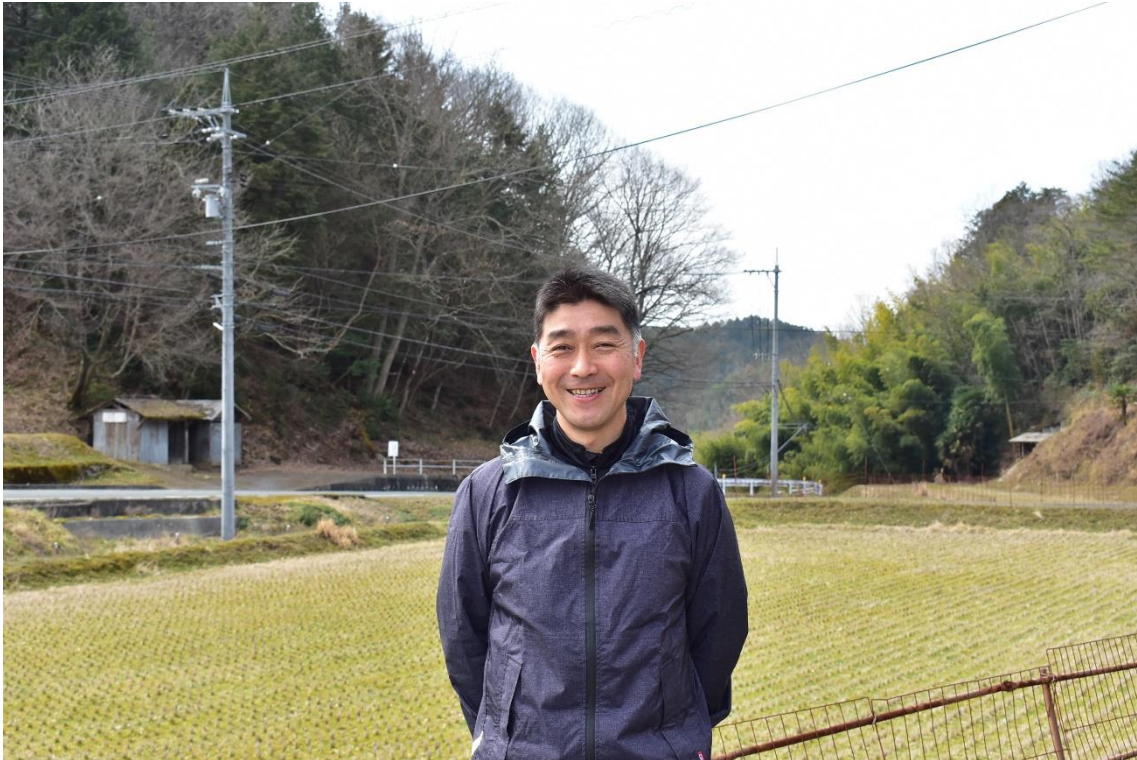


## 高光養鶏場

自動販売所のリニューアルで利益率を確保

初めて見た人も買いたくなる仕掛け作り



### ■事業所データ

事業所名：高光養鶏場

経営者名：高光哲哉さん

住所：〒739-2315 広島県東広島市豊栄町吉原 3104

電話：082-432-3224

営業時間：自動販売機は 24 時間購入可能

定休日：自動販売機は 365 日稼働

URL：<http://egg-takamitsu.com/>

事業内容：鶏卵の生産および販売

### ■広島県央商工会からの経営支援内容

小規模事業者持続化補助金（平成 30 年 7 月豪雨対策型を含む）の申請補助および経営革新計画の策定支援、専門家派遣など。

### ■飼育数拡大後の販路拡大に向けた模索

高光養鶏場は現経営者の父の代に創業しました。通常の養鶏場であれば1つのケージに複数羽を入れるところ、1羽ずつ鶏を入れ、ストレスの少ない環境で甘みのある質の高い卵を生産しています。

販売量拡大に先駆けて生産量確保が必要との考えから、2015年に大雛（だいすう）鶏舎2棟を成鶏（せいけい）舎に改装。雛は成鶏の仕入れへと切り替えました。飼育可能鶏数が増えたことから、販路拡大の方法を模索するようになります。

そんな中で2018年7月、西日本豪雨災害が発生。物流が数日間ストップし、その後も数か月は観光客が減少して売上げが落ち込んだことから、小規模事業者持続化補助金を活用して経営革新に取り組むことを決めました。



※自然の光や風を取り入れる構造の鶏舎

### ■利益率が高い販路に対する重点施策

年間販売高の約半分を占め、かつ最も利益率が高い販売方法が自動販売所の売上げです。自社で設置しており、マージンが発生しないためです。

これまでの自動販売所は建屋が単管パイプなどの仮設資材でできていました。老朽化も進み、卵の品質にも不安を抱かせるような見た目であったことから改築を決定。

新しい建屋は安定感と信頼性がある木造で新築しました。さらに遠方からの視認性を向上させる大型看板を設置。建屋内には新たに高光養鶏場の卵の特徴や生産のこだわり、日本ならではの卵の生食文化を呼びかける掲示も設置しました。



※木の温もりが感じられる新しい自動販売所

### ■通りがかった人も気軽に購入

改築によって、遠方からの視認性は大きく向上。見た目が良くなったことで若い世代を含む多くの人の興味を引き、高光養鶏場を知らない人も足を止めるようになりました。

通りがかりに販売所に入った人は、興味を持って全体をじっくりと見たうえで、納得して商品を購入してくれます。それにより、豪雨災害の翌年は販売所の売り上げが向上しました。

しかし 2020 年は新型コロナウイルスの影響拡大を受け、再び売り上げが減少。非対面販売（ネット通販）での販売高を伸ばそうと Web サイトの改良に着手しました。商工会を通じて派遣を受けた専門家が中心となり、商品構成やパッケージも、より顧客ニーズに沿ったものとなるよう改善を進めています。



※より商品の魅力が伝わるパッケージにリニューアル

### ■自社商品にとどまらず地域全体の魅力を発信

高光哲哉さん「地域に住む人は減りつつありますが、食品生産は生きていくために欠かせません。せっかくの農地を生かし、米やそれ以外の特産品を作って地域を元気にできたらいいですね。輸入品に頼り切るのではなく、今後も国産農産物を作り続けたいです。

商工会は制度の紹介や活用法についてアドバイスをくれて、書類の書き方も指導してくれました。経営上の悩みがある人は、商工会に相談することで突破口が見えてくるはず。実現したい具体的なアイデアがなくても、まずは相談することをお勧めします」。